

いろんな活動をしている方と出会い、子育ての向き合い方・考え方方が広がりました。

### 今の子どもの年齢

きょうだいがいる場合は複数選択

0歳  17.4%

1歳  8.7%

2歳  17.4%

3歳  21.7%

4歳  17.4%

5歳  26.1%

6歳  17.4%

7~12歳  52.2%

13歳以上  13%

# まちっちができるまで

## Step1 編集

発行3か月前



## Step2 取材&原稿

発行1か月前



## Step3 レイアウト

発行3~4週間前



## Step4 校正

発行2~3週間前



## Step5 配布

発行日直後



月1~2回程度集まっています。場所はふらっとひろばまちっちの1階やオンラインでも。基本的に子連れです。

編集会議では特集のテーマや取材したい場所・お店などを決めていきます。わいわい話しているうちに特集のアイディアがでることも。

テーマや取材先が決定すると「誰か取材に行きたい人～」の声に、取材内容に興味のあるスタッフの手が挙がります。

もちろん取材初体験の人がほとんど。

先輩スタッフたちの超サクッとした説明だけで、送り出されます。

これぞ「かわいい子には旅をさせろ」方式(笑)。

子連れで取材に向かい、写真を撮ったり、お店の人に話を聞いたりします。その後、パソコンやスマホで原稿を書きます。

できあがった文字原稿は、パソコン上で「イラストレーター」というソフトを使って原稿や写真をレイアウトして制作ていきます。

この作業だけは、イラストレーターが使える環境と技術が必要です。まちっちに入ってからイラストレーターを始めたスタッフもいます。

原稿と写真がデザインされた紙面ができあがると、次に校正です。

誤字・脱字や間違いがないかをみんなでチェック!

そして取材や情報を提供してくださったお店、病院などすべてに確認をしています。

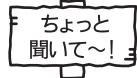
ときにはみんなで手分けして持参したり、メールやFAXを送ったりしています。

紙面ができあがるとやっと印刷。

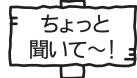
印刷会社から冊子になったまちっちが届きます。

その数なんと6000部!阿倍野区子育て支援連絡会の方々にも配布の協力をもらいまる、自分たちでも手分けして配布に向かいます。

ずっしりと重くなった袋と子どもを乗せて、阿倍野区・東住吉区に自転車で出発です。



A. お腹にいる時からお花見をして、お寿司を食べに行ってから出てきてなーと話しかけていて、まさにその日の朝におしるし。絶対今日やなと思い、お寿司の後に焼き肉も食べてからの出産。すばらしい!(欲ばりちゃん)



A. 切迫流産で3か月も点滴につながれた入院生活。日曜日の深夜の出産、アルバイトのドクターにとりあげられました。3か月間信頼関係が築かれていた主治医がよかったです。(のんびっぴ)